

【報道資料】

浅草・真の地方創生の拠点を目指す商業施設にて 宮城県女川町・復興支援イベントを実施 熱々の女川汁の振る舞いやタイル作りワークショップなどを開催！ 期間:2016年3月6日(日)～11日(金)

株式会社まるごとにつぼん(東京都墨田区、取締役社長:小笠原功)が運営する、地方の魅力を体験できる浅草の商業施設「まるごとにつぼん」では、東日本大震災の復興支援を目的に市町村 PR ブース「【Event space】おすすめふるさと」に出展している、宮城県女川町を中心に展開する復興支援イベント「まるごと女川町復幸祭」を実施します。3月6日(日)～11日(金)の6日間、限定メニューのご提供や、展示・ワークショップの開催など、お子様からご年配の方まで、多くの方にお楽しみいただけるイベントです。

「真の地方創生の拠点」を目指すまるごとにつぼんでは、この復興支援イベントを通じて、館内を訪れたお客様とともに、女川町をはじめとする東日本大震災における被災地を今後も応援していきます。イベント収益の一部は、今後千年に渡り10万本の桜を植えていくために活動している女川町の「おながわさくらまも女川桜守りの会」に寄付します。(価格はすべて税込です。)

＜限定グルメ＞新鮮な女川町の牡蠣やホヤなどを使ったメニューが登場！

全国各地の食材を厳選し、各地域を体感できる「cafe M/N」では、女川町で人気の海鮮丼店「おかせい」とコラボレーションをして、6日間限定「三陸産 海の幸のミックスフライ定食」をご提供します。三陸の新鮮なホヤや三陸牡蠣、穴子など、3種類の魚介のフライにして、酸味が効いてさっぱりとした自家製タルタルソースでお召しあがりいただけます。



三陸産 海の幸のミックスフライ定食
1512円

＜イベント・展示＞女川町のおいしさ・楽しさを浅草にお届けします！

1、女川さんまのつみれが入った女川汁を無料振る舞い

女川汁は宮城県女川町の郷土料理で、さんまのつみれや、豆腐、ねぎなどが入った汁物です。女川町は日本有数のさんまの漁獲高を誇る町で、今回は2日間限定で各回100人に女川港で揚がったさんまを使った女川汁を無料で振る舞います。

- ・開催場所:3階浅草につぼん区 わくわくおそと
- ・開催日時:3月6日(日)、11日(金) ①13:00～、②15:00～
- ・料金 : 無料
- ・参加方法:各回先着100人限定(限定400食)



女川汁

2、「まるごと女川海鮮物販店」オープン！

まるごとにつぼん内女川町のブースでも販売している人気の「むきほや」や「さきほや」をはじめとして、さんまの粕漬けやお土産品としても人気の「蒲鉾本舗 高政」の笹かまぼこなど、女川町に水揚げされる海産加工食品を販売します。

- ・開催場所:3階浅草につぼん区 みんなでたいけん
- ・開催日時:3月6日(日)～11日(金) 10:00～18:00

3、昨年女川町で、話題になった「女川ポスター展」の作品を展示

2015年2月～5月に地元新聞社が主催し、女川町で実施された女川ポスター展の際に製作された全210作品の中からポスター44種類を展示します。ユーモアと笑顔があふれる作品で、ポジティブな作品の数々をお楽しみいただけます。期間中は、作品をまとめた「女川ポスター展全集」の販売もあります。

- ・開催場所:3階浅草につぼん区 みんなでたいけん
- ・開催日時:3月6日(日)～11日(金) 10:00～18:00
- ・料金 : 無料



「串焼きたろう」のポスター
©河北新報社

<ワークショップ>復興のために立ち上がった3種類のワークショップを浅草で体験！

1、彩り豊かなスペインタイルを作れるワークショップ

震災後、色を失った町に色を取り戻す試みとして立ち上がったスペインタイル工房「みなとまちセラミカ工房」による、ワークショップを行います。

7.5 cm x 7.5 cm のタイルのテンプレートに色づけを行い、色づけ後は、女川町の工房で焼き上げ1枚はご自宅に郵送、1枚は女川町の新しい商店街を彩る1ピースとして、寄付されます。会場では、色とりどりのタイルの展示も行います。

- ・開催場所:3階浅草につぼん区 みんなでたいけん
- ・開催日時:3月8日(火) ①11:00～、②13:30～(各回10名)
- ・料金 : 3,500円(税込)+送料実費
- ・参加方法:当日随時受付(お席に限りがあります)

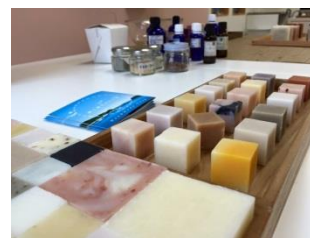


セラミカのタイル

2、宮城県産の素材を用いたナチュラル石けん作りワークショップ

わかめやヨモギなど、宮城県産の素材を使った商品と地元女性の雇用を目指し、女川町「希望の鐘商店街」に店を構える「南三陸石けん房」が出張し、石鹸作りのワークショップを行います。

- ・開催場所:3階浅草につぼん区 みんなでたいけん
- ・開催日時:3月9日(水) ①13:00～、②15:00～(各回10名)
- ・料金 : 500円(税込)
- ・参加方法:当日予約受付



「南三陸石けん房」の石鹸

3、「女川町に来てみませんか？」トークショーと交流会

女川町は、官民で力を合わせて復興に取り組み、比較的復興の進捗が早い町として知られています。NPO 法人アスヘノキボウ代表理事の小松洋介氏をはじめとして、震災直後から南三陸町にボランティアに入り起業し女川町に石鹸工房をオープンした厨勝義氏、震災後東京から移住し女川で国産ギター制作を行う工房を立ち上げた梶屋洋介氏の3名をお招きして、女川町の魅力を紹介する、トークショーを行います。トークショー終了後には、女川町の暮らしについてなど、気軽に質問等できる交流会を実施します。

- ・開催場所:トークショー3階浅草につぼん区みんなでたいけん、交流会3階cafe M/N
- ・開催日時:3月9日(水) 18:30-19:00 トークショー、19:00～21:00 交流会
- ・料金 : 無料
- ・参加方法:交流会は先着40人限定、当日予約受付

トークショー登壇者

特定非営利活動法人 アスヘノキボウ代表理事 ^{こまつようすけ} 小松洋介氏

宮城県仙台市出身、2011年12月より女川町の全産業界が集まった民間団体「女川町復興連絡協議会」内の戦略室に入室。トレーラーハウス宿泊村「エルファロ」の企画立案から実現まで現地の旅館事業者と共に行う。その後アスヘノキボウを立ち上げ、現在に至るまで女川の新しい町づくりと複数の新規事業・プロジェクトの立ち上げと運営を行い海外を含めた全国を飛び回っている。



小松洋介氏

株式会社アイローカル代表取締役 ^{くりやかつよし} 厨勝義氏

福岡県久留米市出身、大震災直後から南三陸町でボランティア活動を行ったのち移住。住民やNPOとのマッチング、起業支援を行って来たが自らの事業として2015年1月に「南三陸石けん工房」を立ち上げ、地元の自然素材を活用した石鹸づくりによって地元の女性雇用を生むことを目標としている。現在は女川町きぼうの鐘商店街に店舗を構える。



厨勝義氏

株式会社セッションナブル代表取締役 ^{かじやようすけ} 梶屋陽介氏

鹿児島県種子島出身。大学卒業後、東京の有名楽器店で働いていたが大震災後にはNPOを通じて音楽やダンスのイベントで被災地支援を行う。継続的な東北支援を決意し、2014年11月に仙台初の国産エレキギター・ベースの専門ショップGLIDEをオープン。現在女川町に県内の木材を使った製造工場を立ち上げ中。3月12日には女川生産ギターの初めてのモデルが発表される予定。



梶屋陽介氏

＜ステージ＞復興を応援するアーティスト「^{あいのす}i-nos」音楽ライブを開催

「優しさの中にある強さ」をコンセプトにLIFE（生命・人生）を中心に歌い、幅広い層の心に響く楽曲を提供する男女2人のサウンドユニット「i-nos」。

東日本大震災を機に制作された『POWER FOR LIFE』はタワーレコード渋谷店総合アルバムチャート5位を記録しました。ボランティアに訪れた女川町は特別な思い出があり、復興支援ソング「雪になっても桜になっても」などを披露します。

- ・開催場所: 1階六区ブロードウェイエントランス 特設ステージ
- ・開催日時: 3月6日(日)①12:00～、②14:00～
- ・料金 : 無料
- ・



i-nos

おすすめふるさと通信 vol.3 宮城県 女川町

まるごとにつぼん 3 階には、17 市町村が一丸となって各市町村の PR、現地への誘客に挑戦している『おすすめふるさと』というゾーンがあります。四季折々のふるさとの風景を映像でご覧いただき、まだ知られていない選りすぐりの商品を展示・販売しています。出展している市町村の伝統文化や風習を浅草で体感頂けるよう、様々な取り組みを行っています。本資料では、日本の催事に合わせた市町村とのコラボレーションイベントをご紹介します。

3月25日～3月27日 「女川町復幸祭 2016 応援ツアー」のご案内

宮城県女川町は、20m もの津波が押し寄せ大きな被害を受けました。ガレキの山と化した町並み、800 人以上の命を失ったあの日から 5 年がたつ今、女川町は生まれ変わろうとしています。3 階会場では、3 月 26 日（土）に開催される第五回女川町復幸祭に参加できる「女川町復幸祭 2016 応援ツアー」のご案内を行います。まるごとにつぼんは施設を起点に、地方への誘客にも貢献していきます。

■まるごとにつぼんの施設概要

所在地	東京都台東区浅草 2 丁目 6 番地 7		
運営	株式会社まるごとにつぼん		
開業日	2015 年 12 月 17 日(木)		
売場面積	約 3,732 m ² (約 1,129 坪)		
階数	地上 4 階		
店舗数	50 店舗(2016 年 2 月 29 日現在)		
アクセス	電車 つくばエクスプレス「浅草」駅から徒歩 1 分、東武スカイツリーライン「浅草」駅から徒歩 7 分、東京メトロ銀座線「浅草」駅から徒歩 8 分、都営浅草線「浅草」駅から徒歩 8 分		
駐車場	64 台(有料)		
営業時間	1 階～2 階	食品、物販、カフェ、サービス、その他ショップ	10:00～20:00
	3 階	サービス、その他	10:00～21:00
	4 階	レストラン	11:00～23:00※店舗ごとに営業時間が異なります。
休業日	年中無休		
ホームページ	http://marugotonippon.com/		

■東京楽天地浅草ビルの概要

施設名称	東京楽天地浅草ビル
敷地面積	約 3,480 m ² (約 1,050 坪)
建築面積	約 2,790 m ² (約 840 坪)
階数	地上 13 階、地下 1 階、塔屋 1 階
延床面積	延床面積 約 22,910 m ² (約 6,930 坪)



読者・視聴者からのお問い合わせ先 TEL:03-3845-0510